

# リモートアクセス 脆弱性アセスメント

脆弱性を特定し、新たに拡張されたリモートアクセス  
インフラストラクチャを狙う攻撃を低減

## 概要と利点

セキュアワークスのリモートアクセス脆弱性アセスメントは、COVID-19によるリモートワーカーの急増による緊急のセキュリティリスクに対応します。

リモートアクセス脆弱性アセスメントは、広範囲にわたる既存のペネトレーションテストの手法を活用して、組織のリモートアクセスポイントの脆弱性をテストし、新規および既存のリモートアクセステクノロジーがセキュアに導入されていることを検証します。

本サービスの狙いは以下の通りです。

- リモートアクセスセキュリティテスト機能の可用性を促進
- 脅威の攻撃者が一般的に悪用する脆弱性を迅速に可視化
- 攻撃対象領域と侵害のリスクを軽減

## 主な機能

セキュアワークスアドバイザーグループリモートでアクセスメントを行い、リモートワークを中断することなくセキュリティの修復が必要な脆弱性データをご提供します。



### テスト計画と検証

- エンゲージメントルール定義のためのキックオフ
- リモートアクセスクライアントまたはプライマリドメインのIPの収集 (\* 10アドレスまで)
- 外部向けユーザー名・パスワード、ロックアウトポリシーの収集
- スコープの検証により精度を確保し、影響を限定



### 実行

- OSINT
- オープンサービスを列挙
- オープンネットワークサービスへエクスプロイト
- 非MFAポータルへパスワードスプレー攻撃
- リモートアクセスポイントへの侵害



### 報告

- エグゼクティブサマリー
- 詳細な調査結果
- テスト実施から1週間以内に結果を納品

## Webアプリケーション セキュリティ

Webアプリケーションがリモートアクセス脆弱性アセスメントのスコープ内にあることが判明した場合、セキュアワークスは自動的にWebアプリケーションの非認証スキャンを実行しません。Webアプリケーションは、特徴的に最も脆弱なアプリケーションです。Webアプリケーションの完全なテストとアセスメントについては、[Webアプリケーションのセキュリティアセスメント](#)をご確認ください。

## リモートアクセス ポイントの例

- Citrix
- VDI
- VPN
- Webメールポータル
- リモートデスクトップ (RDP)
- HTTP-NTLM保護サイト (SharePointやイントラネットなど)

\*10リモートアクセスポイントまで。10ポイントを超える場合は、別途ご相談ください。

## セキュアワークスについて

グローバルのサイバーセキュリティ・サービス業界をリードする Secureworks® (NASDAQ: SCWX) は、デジタル化が進む社会において、企業組織をサイバーの脅威から保護し続けています。当社は、数千社におよぶお客様から集積したデータと人工知能 (AI)、そして独自のカウンター・スレット・プラットフォーム (Counter Threat Platform™: CTP) の自動化による可視性と、お客様の環境を保護する強固なネットワーク効果を創出する当社の卓越したリサーチとアナリスト集団から提供される実践的な分析結果を統合してサービスに反映させます。データの種別や出所を問わず集積・分析を行うことで、セキュリティ侵害の防御、悪意ある活動のリアルタイムによる検知、深刻化する脅威の迅速な対応と予見を実現し、サイバーの脅威への対抗策をお客様に提供します。もっと上手に組み合わせれば、セキュリティは飛躍できる <https://www.secureworks.jp/>